

放課後等デイサービスにおける自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 29 日

子育て支援和美横浜西口

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	20%	20%		
	2 職員の配置数は適切であるか	60%	20%	20%	法令に遵守している配置を行っている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	0%	20%	入り口がバリアフリーになっている。	靴を履き替える場所を色で区別したい。

業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	スタッフ全員が共有できるように、ソフトに記入している。	
	5 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80%	0%	20%	今回の結果は、スタッフで	今回のアンケートの結果を、今後の支援の参考にしたい。
	6 この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	60%	20%	20%		ホームページへの掲載を行なう
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	60%	40%		していない
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	0%	・虐待防止、衛生、指導法等の研修を行っている。	月ごとの研修計画を作成したので多くの職員が参加できるように日にも作成する

適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	70%	30%	0%	年2回～3回は直接保護者様とモニタリングを行っている。	今後もお子様とのニーズに合わせた個別支援計画を作成していきたい。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	40%	0%	学習においては検定を行っている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	ソフトを使って共有できている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	個々の能力に合わせてプログラムを作っている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。	80%	20%	20%	祝日や長期休みは平日とは違うプログラムを考え、ご案内している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%	0%	保護者様とモニタリングを行い、ここにあった計画ができるよう努めている。	ニーズの確認、保護者様の希望を伺っていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	60%	20%	20%	前日までに支援内容を決め共有するようにしている。	今後も徹底していきたい。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	40%	40%	20%	送迎が終わってから、連絡事項や次回の注意点を共有するようにしている。	今後も徹底していきたい。
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80%	20%	0%	ソフトや個別のファイルに入力している	振り返りができるよう、時間配分に努める。
18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	*定期的にモニタリングを行い、必要があれば見直しを行っています。	引き続き定期的にモニタリングを行っていく。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	60%	20%	20%	スタッフがいずれも閲覧できるように保管したい。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	20%	20%	今後依頼があれば参加したい。
	21	学校との情報共有（年間行事・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	60%	20%	20%	送迎時に先生方と話すようにしている。下校時間等は保護者様に必ず確認している 引き続き漏れがないように確認していきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0%	80%	20%	*医療ケアが必要なお子様は現在おりません。
	23	就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を努めているか	0%	0%	100%	就学前の情報は保護者様から伺っている。必要があれば保護者様の承諾を得て情報を共有したい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか	20%	80%	0%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0%	20%	80%	今後機会があれば受けたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20%	40%	40%	今後、ご利用者様から希望があれば考えたい。
	27	（地域自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0%	80%	20%	参加済み
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	60%	40%	0%	連絡帳を用いて行う。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	40%	0%	60%	家でも行えるプログラムを提供している。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%	0%	*契約時に必ず行っています。 スタッフにも説明をしていきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	相談を受けたときは、対応をしている。 引き続き対応していきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	60%	40%	0%	特に行っていない。 今後希望があれば考えていきたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	0%	月に1回は会報を出している。 引き続き、情報を伝えていきたい。
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	80%	20%	0%	細心の注意を払っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	60%	40%	0%	契約時に、配慮すべき点を伺い出来る限り対応をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	20%	40%	特に参加はしていない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	40%	60%	0%	*感染症の訓練は実施したが、全員が参加できなかった。	すべての職員が訓練に参加できるように、日程調整をする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	*定期的に避難訓練を行っています。	すべての生徒が訓練に参加できるように、日程調整をする。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0%	会社で委員会を立ち上げ、すべての事業所向けに研修を行っている。管理者から事業所スタッフに研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	20%	40%	40%		今後は計画に記載しご利用様にその都度説明する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	20%	0%	アレルギーの申告はしていただいている。	こちらから、食べ物を提供しないので、医師の指示書までは頂いていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	ヒヤリハット事例は毎回記入し、改善策を考え、スタッフと共有できるようにしている。	大きな事故を未然に防げるようにしていきたい。